

Masako &amp; Iwata NAKAYAMA

## 写真家・中山岩太と中山正子を語る



ニューヨークでの中山岩太と中山正子  
(一九二一年 百十六丁目 / ミセス リーベスリーのアパートに / 住んでいた時の春)

2025コレクション展Ⅰ「特集 中山岩太」の関連事業の一環として、中山岩太の作品を所蔵する「中山岩太の会」の代表である中山聖さんにお話をうかがいます。

中山聖さんは、中山岩太と夫人正子の孫にあたります。祖父である岩太の生前にはお生まれになっていませんでしたが、岩太とともに歩み、その写真制作を生涯見守っていた祖母である中山正子氏の訾咳<sup>けいがい</sup>に幼いころから接し、岩太作品を中山岩太の会代表として託されました。

17回目を迎える「HART TALK 館長といっしょ!」では、正子夫人が語り続けた夫、そして芸術家としての岩太像をお聞きしつつ、岩太の望ましい評価とそれを目指してわれわれがなすべきことを明らかにしたいと思います。

講師 (中山岩太の会 代表 中山岩太の孫)

中山 聖 氏

by Sei NAKAYAMA

2025 **5.18** Sun 13:00~14:20 受付 12:30~

兵庫県立美術館 レクチャールーム

神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 〒651-0073 (最寄駅: 阪神岩屋駅/JR灘駅/阪急王子公園駅)

先着順 / 参加無料 (「国際博物館の日」につきコレクション展無料)

講師 中山岩太の会 代表

**中山 聖** なかやま せい

神戸市に生れる。中山岩太と中山正子を父方の祖父母に持つ。会社員、会社役員として長年勤め上げた会社を数年前に退職。岩太とその芸術の正当な評価を希求して活動中。ジャズ、コルネット奏者の顔も持つ。中山正治ジャズ大賞、咲くやこの花賞を受賞。

聞き手 当館館長

**林 洋子** はやし ようこ

美術史研究者、キュレーター。パリ第一大学にて博士号取得。東京都現代美術館学芸員、京都造形芸術大学教員、文化庁芸術文化調査官を経て、2023年4月より現職。

司会 当館常設展・コレクション収集管理担当課長

**西田 桐子** にしだ きりこ

お問合せ先 Tel 078-262-1011

 兵庫県立美術館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART